

## 軽井沢卒業セミナー（夏期スクーリング）

4年次 必修2単位

スクーリング科目/2023年度

### 概要

本年9月および来年3月に卒業見込みの学生に対して、指導教員による軽井沢卒業セミナーを行う。ゼミに先立ち、事前のレポートでは日本女子大学の建学の理念の理解を求める課題、各指導教員が提示したテーマを選択しレポートにまとめ2課題を提出する。全体会、分科会が行われ、それぞれの関心ある分野に関して指導教員を中心に勉学の総仕上げを行う。事後レポートでは各自の今後の学びをまとめる。

### 授業の方法

【オンデマンド型 (manaba 利用)、面接】

### 学位授与方針との関係

大学DP1

### 到達目標

卒業前の教育として、卒業後の主体的な学びを深めることを目的に、ゼミ形式の討論でテーマを深めていく。

### 授業計画

軽井沢卒業セミナー参加のため事前の授業内容として、レポートを2課題提出する。課題は本学の教育理念に関する課題と各指導教員が提示したレポート課題である。指定された日時に面接及び遠隔での集中学習を行う。全体会の内容は①指導教員による講義②学長、又は副学長による講義③各ゼミの学習成果発表と講評、分科会の内容は各指導教員のテーマにより異なるが、事前のレポートや資料によりゼミ形式でテーマを討論し、理解を深める。また、討論した内容や得た知見をまとめ、全体会で参加者全員の前で発表する。事後レポートでは各自の軽井沢卒業セミナーと今後の学びに関してまとめる。

### 受講にあたって

- ①**準備学習に必要な学修内容及びそれに必要な時間、事前課題** 受講資格充足者宛に別途通知する。
- ②**使用教科書** なし
- ③**参考書** ゼミごとに参考書を明示することがある。
- ④**成績評価** 事前レポートの評価 [レポート2課題に関する視点、理解、論理性、問題意識] を各教員が判断して可否を決める。  
軽井沢卒業セミナーは原則としてスケジュール全部に参加し、積極的に、協力的に学んでいるかを評価する。事後レポートにおいては軽井沢卒業セミナーにおける学びの省察や今後の抱負に関しての視点、理解、論理性、問題意識をもとに担当教員が可否を判断する。総合評価は事前レポート、軽井沢卒業セミナー、事後レポートを総合的に判断し可否を決める。